

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハピー西川口教室		
○保護者評価実施期間	2025年 7月 25日	～	2025年 8月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2025年 7月 25日	～	2025年 8月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○訪問先施設評価実施期間	2025年 9月 1日	～	2025年 9月 20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	2	(回答数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年9月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・ご利用者様のニーズや、取り組みたい内容に合わせたプログラムを提供している。	日頃のフィードバックやアセスメント面談の時間を確保し、ご利用者様の望む姿や、ご家族様の困り事、心配な点をお伺いした上で、支援内容を決めている。また、興味を持って取り組むことができるよう、取り組みたいイベント等のアンケートを実施し、結果を基に療育的観点を取り入れながら支援を構築している。	ご利用者様本人や保護者様と相談する中で、将来を見据えた際に、必要になる力は何か、そのために今できる事は何かを考え、支援内容に組み込んでいきます。
2	・様々な職員が訪問することで、多角的な観点で支援が出来る。	訪問の際は、事前に職員間でどこを見るか、現在の様子等確認して往訪に臨めるようにしています。 また、多角的分析が出来るように一人の職員の訪問ではなく、適宜違う職員も直接支援を行っています。	訪問支援で出来る直接支援の質を向上を図る為、学校を想定した支援や、お子様が苦手としている内容を反復して出来るように教室内での支援強化を図っていきます。
3	・情報共有が密にできている。	学校側、保護者様との連絡調整であったり、相談事や悩みを都度FB、訪問時に共有が出来ています。	連絡帳、直接FBに本日の様子だけではなく、学校の様子やご自宅での様子を聞き取りを強化していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への周知・説明をする機会が不足している。	家族支援の日程等、すべての保護者様にご案内できていない現状があります。家族支援に関しては曜日・時間帯が限られてしまう為、都合がつかない場合に参加ができない場合が考えられます。	来所いただいた際に、声掛けを行い周知します。また、全員が通るところへ開催日程の掲示を行います。家族支援に関しては、オンラインでの保護者会や平日の児童が学校へ行っている時間帯、土日等の開催を行うことで、多くの保護者様が参加できるよう開催日時・方法を検討していきます。
2	関係機関先へ希望する回数、訪問することが難しい。	人員配置、業務等の兼ね合いで関係機関先への訪問の時間が限られてしまう為、都合がつかない場合、直接訪問することが難しい現状です。	訪問経験を高めつつ、教室内業務を振り分け、多角的に支援が出来るように調整していきます。
3	通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定を発信する機会が不足している。	紙媒体では発信できるものの、SNSやホームページ等準備が出来ていません。人員配置や区分2による時間調整等が課題です。	期限を設け、活動内容を隨時お知らせすることができる体制づくりを行います。また、行事予定も前倒しで申請し、利用希望表提出前に確認できるようスケジューリングを行います。